

はじめに

「第10回にほんごで話そう！日本語スピーチ大会」には、中国、台湾、フィリピン、ベトナム、インドネシア、ネパール、ミャンマー、サウジアラビア、ペルー、ロシア、あわせて10の国・地域にルーツを持つ15名が出場し、母国と日本の文化の違い、将来の夢・目標、母国の自然、家族への想い、身の回りの出来事など様々なテーマに沿って、体験や思いを日本語で披露していただきました。

また会場では、15名の発表者に対して、来場者からたくさんのメッセージが寄せられました。その一部をこの記録集に掲載いたしましたので、どうぞご覧下さい。

発表者をはじめ、会場までお越しいただいた多くの市民の皆様、発表者を日頃から支援している大和市内の日本語教室のボランティアの方々や学校の先生、そしてこのスピーチ大会に協賛いただいた市内外の企業・団体など多くの皆様に心より感謝申し上げます。

この記録集をご覧の皆さんに発表者の思いが届きましたら幸いです。

しゅさいしゃいちどう
主催者一同



このスピーチ大会は、市内の日本語教室で作る「大和日本語支援ボランティアネットワーク」、大和市内で国際交流を推進する活動が続ける「やまと国際フレンドクラブ(IFC)」および「公益財団法人大和市国際化協会」3者の共催により実施しています。

目次

No	名前	スピーチタイトル	ページ
1	ドトウェット ニー	大すぎになった日本	1
2	まきの 牧野 ジャンノン	晩ご飯と忘れ物	3
3	こう 黄 ほんやん 泓洋	ゆめ 夢	6
4	ウィルダン アブディ ラーマン	日本にいるから日本語が必要なのです	8
5	アディカリ アスマ	ネパールを想う	11
6	はん 樊 えんこう 艶宏	日本の交通事情は素晴らしい	14
7	いく た 生田 ナタリア	カムチャッカのしぜん	17
8	グテリウス さ おり 沙織	しょうらいの夢	20
9	ゴメス ヴィッキー	日本が好きです	22
10	あさと 安里 ルイス	「ありがとう」の意味	25
11	かわばた 川端 か れん 花蓮	かぞく 家族	27
12	バユ アンディ セティアワン	意志あるところに道あり	30
13	グエン ティ ル ハン	過去、現在、未来	33
14	ちん 陳 し う 思宇	走るにはまず歩くことから～私の夢～	35
15	アショー アハメド	私の目で見える世界	37
	こうひょう 講評		40
	じゅしょうしやいちらん 受賞者一覧		41

はっぴようしゃ
発表者 1

ドトウェット ニー



しゅっしん
● 出身・ルーツ

ベトナム

● にほん きたのはいつ？

(にほん う 生まれ)

● にほんご を べんきよう 勉強している期間は？

(にほん う 生まれ)

● はっぴようしゃ
発表者コメント

かそくに、おはなしをきいてもらいたい。

● すいせんしゃ
推薦者コメント 【やまとしりつやなぎばししょうがっこうこくさいきょうしつだんとう なかむらひろこ せんせい
大和市立柳橋小学校国際教室担当 中村弘子 先生】

おも 思うように はなし 話をしたいのに、にほんご 日本語がでてなくて、よく 泣いていたニーちゃん。一生 懸命 命 べんきよう 勉強して、じぶん きも 自分の気持ちを伝えられるようになりました。き 聞いてください。

スピーチタイトル 「だい 大すきになったにほん 日本」

わたしは、にほん 日本でうまれました。

わたしは、パパとふたり 二人かそくです。パパは、ベトナム じん 人です。ちかくに、おばあちゃんがすんでいます。パパのおかあさんです。おばあちゃんのこども ふたり 二人います。しんせきが、いっぱいいてうれしいです。パパは、こわいときもあるけれど、パパがつくってくれるなまはるまきは、とってもおいしいです。えん 足のおべんとうは、もっとおいしいです。

ようちえん 幼稚園では、ひと はな 人に話しかけられてもにほんご 日本語なのでよくわかりませんでした。でも、ようちえん 幼稚園のとも 友だちがおえかきたり、いろいろとあそんでくれたのです。こし ずつ にほんご 日本語がわかるようになりました。また、すこし ずつ なかよく なって にほんご 日本語もおぼえました。

でも いちねんせい 一年生の時は、同じ 幼稚園の人はちがう 学校 に行ったので、とてもさびしかったです。すこし、にほん 日本がきらいになりました。こ

くさいのおともだちのひとみちゃん、シナディーさんが、

「おなまえ 名前なあに」

とってくれてうれしかったです。すぐに『ドトウェット ニー』っていうの。ニーってよんでね」

とってともだちになりました。

にねんせい 二年生のときに、なかよしのひとみちゃんがペルーにかえりました。とてもさびしかったです。やさしいシナディーさんは、

うた 歌がうまいね」

とってくれました。すこし ずつ げんき 元気ができました。こさいころは、よくないていたけれど、いま では、めったになきません。自分でも つよ 強くなったなあと思います。

わたしのゆめは、ケーキやさんになることです。みんなにおいしいと いって もらえるような ケーキ しょくにんに になりたいです。これ

からもがんばります。これで、わたしのはっ
ぴょうをおわります。

●来場者・発表者からの応援メッセージ



- すてきなケーキ職人になってくださいね。
- ケーキ屋さんになれると良いですね！！
- おいしいケーキをたくさん作ってください。
- リファル。。。ニーちゃん…がんばってね。。
- とても上手に日本語をお話できていました。小学校でたくさんお友達をつくって下さい。(高橋)
- 私も留学生の頃は最初全然友達が何を言っているか、わからなかったよ。これからも頑張る。(木村)
- おともだちが国に帰ったりして、とてもさびしいことが多かったとおもいます。それを乗り越えて日本語も上手になったニーさんに拍手です！！(加藤)
- 4年生なのによくがんばっていますネ。よいケーキ職人になれるように…。(栗城)
- ニーちゃんが好きなケーキは、どんなケーキですか？ニーちゃんのオリジナルケーキ、食べてみたいです。
- ニーさん。とてもかわいいスピーチでしたね。かぞくはだいじです。かぞくでたすけあってください。ゆめをかなえるようにがんばってください。
- 小さいうちに仲良しのお友達と別れなくてはならなかったのはつらいことでしたね。少し強くなってえらかったですね。あと、お父さんの作るベトナム生春巻きおいしそうですね。私もベトナムの春巻き大好きです。
- ニーちゃん とてもしっかり話せていましたよ。たくさん練習したんだね。がんばったね！！大きくなったニーちゃんとてもうれしいです♡(つだ)◎
- どんなケーキを作りたいですか。
- きんちょうしていたようですが はっきりとさいごまで発表することができましたね。えがおがよかったです。このえがおでケーキを食べる人たちをしあわせにしてください。(中村)
- 夢に向かって いろいろなことを勉強してください。(佐々木)
- とてもすてきなお話でたのしかったです。おいしいケーキがつかれるといいネ。(イクタ)
- おいしいケーキをたくさん作ってください。(ながはた)

発表者2

まきの 牧野 ジャンノン



● 出身・ルーツ

ミャンマー

● 日本に来たのはいつ？

2011年3月

● 日本語を勉強している期間は？

3年間

● 発表者コメント

わたしは、人の前で話すのが苦手なのでドキドキしますが、みなさんに私の国のことをしてもらいたいと思い、出場することにしました。勇気を持ってがんばります。

● 推薦者コメント 【神奈川県立横浜修悠館高校 井上恭宏 先生】

夜間中学で学び、県立横浜修悠館高校に入学したジャンノンさん。日本語はもちろん、教科の学習に対する学ぶ意欲には目を見張るものがあります。素晴らしいスピーチになるはずですよ。

スピーチタイトル 「晩ご飯と忘れ物」

みなさん、こんにちは。

ミャンマー出身の牧野ジャンノンと申します。私が生まれたのは、ミャンマーの東部、タイとの国境に近いワンコンムンという小さな村です。

家族は7人。大家族で、いつもにぎやかに暮

らしていました。

4年前、私は日本人の男性と結婚したので日本へ来ました。

日本へ来てからは、驚くことばかりでした。

私が育った村では、みんなが顔見知り、村全体がまるで一つの家族のように暮らしています。

たとえば昼間は暑いので、高床式の家の下に、大人も子どもも集まって、おしゃべりし

たり、おやつを食べたりして過ごします。夜になって、晩ごはんが足りなくなると、隣の家にもらいに借りに行くこともあります。

「ご飯、残っている？」「残ってるよ。」「もらっていいかい？」「いいよ」

こんな感じです。

でも日本へ来てからは、昼間はほとんど一人で過ごしています。

マンションに住んでいるのですが、隣の人とはまだ一度も話したことがありません。

人の家を訪ねる時も、日本では必ず電話をしてから行くのがマナーだと言われました。

ミャンマーではバスの中でも、知らない人とよくおしゃべりをします。

「どこいくの？」とか「何しに行くの？」
とか。

でも日本では知らない人には、あまり話しかけませんね。

そんな日本での生活が、はじめはとてもさびしかったです。

1年たって、日本語学校と、夜間中学校にも通い始めました。

夜間中学では友達もでき、日本の生活にも少しずつ慣れてきました。

ある日、学校へ行く時、電車に乗って、網棚の上にかばんを置きました。

ところが、横浜駅で降りたとき、そのかばんを忘れたことに気が付きました。

かばんの中には財布やテキストなど大事なものが入っています。

すぐに駅員さんに話しました。

すると駅員さんは「ここで待っていてください。その電車はまた戻ってきますから。」と言いました。

私は「本当に、私のかばんも、戻ってくるの？」と不安でした。

1時間ぐらい待ったでしょうか。

駅員さんがこちらへ歩いて来るのが見えました。

手には、私のかばんを持っています。

本当にびっくりしました。そして感動しました。

私の国だったら、忘れ物は絶対に戻ってきません。

ミャンマーでは、みんなが働けるわけではなく、仕事がなくお金に困っている人がたくさんいます。

ですから忘れ物をしたら、もう戻って来ないのです。

そんな時、人々は「物がなくなるのは運が悪いからだ」と考えて、お寺に厄払いに行ったりします。

このように日本とミャンマーとは違うところがたくさんあります。

ミャンマーは貧しい国ですが、周りの人と助け合って暮らしています。

日本はマナーが良くて安全ですが、人と人はつながりにくく感じます。

どの国でも、良いところと悪いところがあります。

でも一番大切なのは、「相手を思いやる気持ち」だと思います。

電車で忘れ物をしたあと、私も道で定期券と携帯電話を拾ったことがあります。

大事なものをなくした人の気持ちがよくわかりますから、すぐ交番に届けました。

思いやりの心が、回り回って、よい社会を作っていくのだと思います。

私は今、横浜修悠館高校に通っています。

高校に入って初めて日本人の友だちができました。

日本人だけでなく、フィリピン、スリランカ、ブラジルをルーツに持つ友だちもいます。

みんなやさしくていい人たちです。

習慣や考え方が違って、思いやりの気持ちを大切に、これからも、楽しく幸せに暮らしていきたいと思っています。

● 来場者・発表者からの応援メッセージ

- ・前をしっかりと見て話す姿がとてもすてきです。話すはやさがちょうどいいです。とても聞きやすいと思いました。
- ・これからもミャンマーと日本のよいところをたくさんみつけて、おもいやりの心をみんなに広げて下さい。(すとう)
- ・ミャンマーの温かいすてきな文化を知ることができました。日本の良さを見つけてくださり、嬉しく思います。日本で幸せに暮らしてください。(柴田)
- ・思いやりの気持ちを大切にしようと思いました。文化の違い、ミャンマーのことも知ることができました。(高橋)
- ・学校で友達ができてよかったですね。友達を大切に、仲よくしてくださいね。
- ・すてきな話をありがとう。自分の生活を私も考えさせられました。(イクタ)
- ・あなたの話を聞いて、私もミャンマーに行ってみたいと思いました。ミャンマーの温かい国民性は素晴らしいと思います。I stayed Mississippi for a year as exchange student. People were really nice as you told us today！(木村)
- ・日本も少し前まではおとなりにお米やお正油などかりに行ったりして助け合っていたので、とてもよくわかりました。
- ・ミャンマーの様子がよくわかりました。すてきなおはなしでした。(山本)
- ・ミャンマーの文化はうらやましい気がしました。私の子どもの頃はミャンマーのような感じでした。忘れ物が戻ってくるのはあたり前だと思っていましたが、日本は良いところだと再認識しました。(加藤)
- ・ミャンマーと日本の文化の違いの中で、たくましく生きているジャンノンさんの力が伝わってきました。(佐々木)
- ・忘れ物が戻ってくることって感動しますよね。これから思いやりがあるジャンノンさんでいてください。
- ・とてもいいいなにほんご、ペンキょうをがんばっていらっしゃるのが、よくわかります！(つだ)
- ・村のみんなが家族として暮らしていたのはとてもステキなことと思います。日本も昔のようにそういうところ取り戻してもらいたいです。スピーチ、全部暗記してすごいです。電車に忘れたカバン戻ってきてよかったです。私も何度も置き忘れたりしますが、必ずみつかって戻ってきます。思いやりの心、本当にその通りとおもいます。

はっぴょうしゃ
発表者3
こう ほんやん
黄 泓洋



しゅっしん
●出身・ルーツ
たいわん
台湾

●日本にきたのはいつ？

2014年7月

●日本語を勉強している期間は？

7か月

●発表者コメント

にほんご じょうず
日本語はあまり上手じゃないので、一生懸命
れんしゅう
練習します。

● 推薦者コメント 【YMCA健康福祉専門学校日本語学科 竹山 桜子 先生】

がっこう まいにちせっきよくてき
学校では毎日積極的にいろいろな国の友だちと日本語で話しています。今回も自分から出
たいと言って参加してくれることになりました。ユーモアのある黄さんのスピーチを楽し
みにしています。

スピーチタイトル 「夢」

みな
皆さん、こんにちは。僕は台湾から来たコ
ウ ホンヤンと申します。僕は今、将来の仕
ごと チャンスを広げるために、日本語を勉強
しています。

さんねんまえ はじ にほん あそ き
三年前に、初めて日本へ遊びにきました。僕
はいろいろ有名な所へ行きました。渋谷や新
宿 やお台場などへ行きました。日本はとても
りゅうこう くに おも にほん りょうり
流行の国だと思いました。日本の料理はお
いしいし、人も親切だし、交通も便利です。
その時、日本へ留学しようと思いました。

みな こども とき なに す
皆さんは子供の時、何が好きでしたか。僕は
こども とき でんき せいひん す
子供の時から、電気製品が好きでした。8歳の
とき けいさん き どうして けいさん し
時、計算機はどうして計算できるか、知りた
かったです。ですから、計算機を分解して、中

み けんきゅう
身を研究しました。でも、元の状態に組み立
てられませんでしたから、母に叱られました。
おな 同じようなことがたくさんありました。でんき
製品に興味があったので、僕は大学では電子
がっか べんきょう
学科で勉強しました。

にほん でんき せいひん
日本はいろいろいい電気製品があります。
にほん でんき せいひん たか き のう
日本の電気製品は高いですが、機能はいいし、
なが も 持ちます。だから、台湾人は大好きです。
たと すいはん き びょう でんき せいひん にほん
例えば、炊飯器と美容の電気製品は日本でも、
たいわん だいにん き にほん すいはん き はん
台湾でも大人気です。日本の炊飯器はご飯を
おい た
美味しく炊くことができます。

しょうらい ゆめ にほん にほん でんき せいひん たいわん
将来の夢は日本で日本の電気製品を台湾
に売る会社をつくることです。会社を持つため
に、日本語を一生懸命勉強しています。日本

語を話したいですから、韓国料理の店でアルバイトをしています。僕はよくお客さんと日本の生活や、台湾のことを話します。いい話す機会があると思います。よく話をすると、日本語は滑らかになります。

これからも日本語の勉強もアルバイトも頑張りたいと思います。みなさん、あなたの夢は何ですか？夢のために、一緒に頑張りたいです！

●来場者・発表者からの応援メッセージ

- ・夢に向かって日本語を頑張って勉強して下さい。応援してます。(高橋)
- ・夢にむかって、がんばってください。(グテリウス)
- ・日本語の勉強のため、沢山のひとと話す事はとても良い事だと思います。これからも夢に向かって頑張って下さいね。(山岡)
- ・スピーチを聞いてとても意思があり、ハキハキとしゃべっていて、夢に向かってたくさん努力していることがとてもよく伝わりました。私も夢に向かって頑張ります。(木村)
- ・ぜひ夢を実現して日本と台湾の交流にも努力して下さい。(木下)
- ・夢は実現出来ます。頑張って下さい。(中村)
- ・はっきりした発音でわかりやすいスピーチでした。夢にむかってガンバッて下さい。(すとう)
- ・日本の良い所をほめて下さりありがとうございます。日本語とても上手です！(つだ)
- ・落ち着いてスピーチができましたね。日本で仕事成功するようにいろいろな事を日本で勉強してください。
- ・電機製品の会社ぜひ今までにない新しいスタイルの会社を作ってくださいね。(平嶋)
- ・堂々ととても上手に発表できていました。よく練習して、がんばりました！(竹山)
- ・日本の電気製品の良さをわかってくれてうれしいです。会社を設立したいという夢素晴らしいですね。
- ・日本での苦労が報われることを応援します。夢を手にして下さい。(イクタ)
- ・May your dreams come true!
- ・小さい頃から探究心旺盛だったんですね。その興味を日本に向けてくれたことがうれしいです。夢のために一緒にがんばります。黄さんの会社ができるのが楽しみです。(佐々木)
- ・しっかりと夢に向かってアルバイトに精を出す黄さん がんばってほしいと思いました。(加藤)
- ・夢をかなえてね。スピーチよかったです。(ながはた)

はっぴょうしゃ
発表者4

ウィルダン アブディ ラーマン



しゅっしん
●出身・ルーツ

インドネシア

にほん き
●日本に来たのはいつ？

2013年5月

にほんご べんきょう
●日本語を勉強している期間は？

2年間

はっぴょうしゃ
●発表者コメント

にほん き にほんご まちが
日本に来たばかりのころ、日本語の間違えを
おそ こえ ちい
恐れ、声が小さくなってしまいました。なの
で、コミュニケーションミスをしてしまうこ
とがありました。まちが
間違えても、むずかしくて
も、覚えにくくても堂々と日本語でスピーチ
して伝えていきたいです。

すいせんしゃ とうえきしゃだんほうじん にほん けいざいきょうりょく しぎょうきょうかい ひろ た めぐ み さま
● 推薦者コメント 【公益社団法人 日本・インドネシア経済協力事業協会 廣田恵美 様】

しよくば しょぞく かつどうてき つう こえ きも
職場のフットサルチームにも所属し、活動的です。スポーツを通じて声をかけあい、気持ち
を共有して人間関係を築いています。楽しみながら、文武両道を果たしている姿がとて
も生き生きと輝いています。技能実習生として最後の年を迎え、想いを言葉に経験を自信
にしてスピーチをつくると意気込んでいます。

スピーチタイトル 「日本にいるから日本語が必要なのです」

にほん く まえ げつ
日本に来る前、4ヶ月ぐらいインドネシア
にある研修センターで日本語を勉強しまし
た。その頃はとても大変でした。そこでは、
ただ日本語だけではなく、日本の文化や生活
なども習いました。最初、一番難しかった日
本語の勉強はひらがなとカタカナを覚える
ことでした。覚えきるまで、毎日毎日、食事
をしている時も、水浴びをしている時もひら
がなとカタカナを勉強していました。インド
ネシアと違って、日本ではローマ字を使わず
にひらがなとカタカナを使っています。です
から言葉や単語や文法を勉強する前にはひ
らがなとカタカナを覚えなければなりません。

げつ ほんとう わす し き おも
あの4ヶ月は本当に忘れられない時期だと思
います。研修センターでの日本語の勉強は
終わりましたが、その後も自分で勉強を続け
ました。

にねんまえ がつ すえ にほん つ なりた
二年前の5月の末、日本に着きました。成田
センターというところでまた日本語や文化や
生活などを習いました。今度はボランティア
の日本人から教えてもらいましたが、前と全
然違っていました。インドネシアで勉強した
時よりも日本で勉強した時の方がもっと難
しかったと思います。なぜなら、以前教わっ
た人はインドネシア人でしたが、今度は日本

人になりました。今まで知らなかった色々なパターンを勉強しました。英語とか辞書とかを使って今まで分からなかった言葉を覚えしました。言語というのは難しいものだと思います。私にとって、言語は人間を一番完璧なものにしたいと思います。なぜなら言語がないと頭から何か相手に言いたいこと、伝えたいことができなくなって、コミュニケーションがとれません。そんなことを考えますと言語を作った人はすごい人だと思います。

成田センターでの約一ヶ月の研修のあと、初めて会社に行きました。最初は新入社員ですから工場、安全、仕事のことを説明してくれました。それは全部日本語での説明でした。でも成田センターからインドネシア語の出来る日本人と一緒に来てくれたので、分からない時はその日本人にすぐ聞きました。しかし、それはたった一週間だけでした。その後は自分の日本語の力で頑張っていくしかありませんでした。まだペラペラしゃべれないし、いつも言うことをまちがえるのではと思うとはずかしくて言えなくなりました。言う時も自然と小さい声で言っていました。あのときの気持ちは本当に情けなかったです。小さい声で言うので、時々コミュニケーションがとれなくなって本当に困ったことになり、今考えると、それは一番良くないことでした。

コミュニケーションミスがあったことがあります。それは、ある日仕事の時、先輩から「機械の水いっぱい入れて下さい。」と言われましたので、私はいっぱいって、機械のタンクに水を入れてタンクから溢れないぐらいと思い、リミットぎりぎりまでという意味のことと思いましたがそれは間違いでした。先輩の「いっぱい」って、いつも使っているジョッキの一本で入れてということで、先輩があまり優しくないので怒られました。あの時は最初で仕様がなかったと思いますが、あれから、先輩から指示があった時は、私は先輩の指示をもう一回確認して、「OK」だったらやって、もしだめだったら先輩がもう一回言ってくれるようになりました。それからの日本の生活では、「確認」を間違いなくするようになりました。これは良い習慣だと思います。

ですから、難しくても覚えにくくても、間違いのせいで怒られても、英語と違って日本語は、日本にいれば頑張ればきっと出来ます。せっかく日本にいるのに日本語を上手になりたいと思います。一緒に日本語をしゃべりに習いましょう。

以上で私のスピーチは終わります。ご清聴ありがとうございました。

●来場者・発表者からの応援メッセージ

- 大きな声でどうどうとしたスピーチでした。これからも日本語をガンバって下さい。(すとう)
- 会う度話が広がりますね。これは失敗してもがんばって日本語を勉強している努力だとおもいます。勇気をもらいました。(廣田)
- わからないことをわからないと言える勇気の大切さがよくわかりました。コミュニケーションの基本は言葉かもしれませんが、わからないことをわからないと言える心と心とのつながりも重要ですよ。すばしかったです。(すすき)
- ウィルダンくんへ AKU SIH YES!! (HAMBA ALLAH)
- 仕事と日本語の勉強は大変ですね。「確認」は大切です。楽しく勉強してください。
- 今日のスピーチは日本語の勉強のためにとてもいいきかいですね。これからもがんばってください。
- 日本語はむずかしいですよ。でも、がんばって勉強しました。これからもまだむずかしい日本語があります。負けずにがんばって勉強してください。
- 違う言語を勉強することはとても大変だと思います。違う言葉を一生懸命伝えようとすることが大切です。私も同じような体験をしたことがあります。なので、頑張って下さい！(木村)
- 私も言葉は、とても難しいと思います。世界にはいくつの言語があるのでしょうか。ラーマンさんが日本語を習得していく苦労がとても伝わってきました。(佐々木)
- 言語！本当に大事ですね、あなたも私もこれからことばを大事に活していきたいですね。がんばって下さい。(木下)
- リファル(^_^) ウィルダンくん Kerja yorg sangat bogur がんばる。
- インドネシアで4カ月学んでその後も自分で学習を続けたとのこと、本当に日本語を学びたい気持ち、志が高かったことに感動しました。失敗したことは、次の成功につながることを体験されたのですね。とてもスピーチわかりやすかったです。
- まちがえると恥ずかしいから小さい声になったそうですね。小さい声だとたとえ正しくてもわからないと思います。大きくなってしっかりと話してまちがえは恥ずしくないですよ。(これは私が英語を話すときにも気をつけたいと思います)(加藤)
- 自分の考えている事を伝えるために言語が必要。そのためには自分自身が頑張らないと、という気持ちいつまでも忘れずにこれからも頑張って下さい。(山岡)
- とても上手な日本語でおどろきました。これからもどんどん情報を吸収してすてきな日本語を使ってね。(イクタ)
- 仕事をしながら日本語を学んでいるのですね。今はラマダンでしょう。私たちにはラマダンはたいへんだらうと思います。

発表者5

アディカリ アスマ



● 出身・ルーツ

ネパール

● 日本に来たのはいつ？

2014年6月

● 日本語を勉強している期間は？

10 か月

● 発表者コメント

大きいじしんがあって、こまっているネパールの人たちに、わたしが思っていることをおはなしします。日本語はまだじょうずではありませんが、できるだけがんばってはっぴょうしたいです。

● 推薦者コメント 【神奈川県立座間総合高校 鈴木章明 先生】

クラスでは、わからないところがあれば熱心に友人に尋ねることで、日本語の能力を向上させるだけでなく、クラスメイトとの交流にも積極的に取り組んでいます。誠実で落ち着いた人柄は誰からも愛され、ネパール文化の発信も期待されている人物です。

スピーチタイトル 「ネパールを想う」

こんにちは

座間総合高校1年のアディカリ・アスマと申します。

私は去年の6月にネパールから来ました。ネパールで中学校を卒業し、母と日本へ来ました。

私が住んでいたのは、インドとの国境に近い、バイラハワという村です。

父は私が5歳の時からマレーシアや日本では働いていたので、私はその村で母と暮らしていました。

16歳になったとき、私は首都カトマンズにある学校の寮に入るようになりました。

ネパールは山が多いので、交通が不便です。

私の村からカトマンズまでは、バスで12時間もかかります。

母は、村で米や野菜を作りながら、学校の先生をしていたので、忙しくてなかなか私に会いに来ることができませんでした。

父や母と会えなくて、さびしかったです。

ですから、日本へ来て10年ぶりに家族みんなで暮らすことができて、嬉しかったです。

でも、最初の1か月は日本の生活に慣れるのが大変でした。

日本語は本当に難しかったし、友だちもいないし、ネパールに帰りたと思いました。

日本語学校に行って、ひらがなやカタカナを勉強して、日本語が少しわかったら、友だち

もできて、ゆっくりゆっくり生活に慣れていきました。

日本は何でも便利です。

交通が発達しているので、家族になにかあったときも、電車に乗ってすぐに駆けつけることができます。

それに携帯電話やインターネットなど、コミュニケーションも便利です。

ネパールでは、小さな村にはあまり普及していませんし、あったとしても料金が高いです。

また、ネパールでは、力がある人はよいポストにつけますが、力のない人は、いっしょうけんめい勉強しても、仕事がない場合もあります。

私はだんだんネパールより日本の生活のほうがいいと思うようになりました。

そして将来も、ずっと、日本に住もうと思っていました。

ところが。

4月25日、ネパールで大きな地震がありました。

写真を見て驚きました。

大切な寺院や昔の建物が崩れています。

土やレンガで作られた家が倒れています。

親戚や友達とも連絡がとれません。

とても心配でした。

写真を見ただけでも悲しいのに、今そこにいる人たちは、どんなに悲しいだろうかと想像しました。

ネパールでは今も余震が続いています。

雨が降って家もなく、食べ物もない人もたくさんいます。

多くの家が崩れてしまいましたが、こわれていない建物もあります。

助かった人が困っている人を助けてあげてほしいです。

ほかの国の人々がネパールのことを心配して、手伝ってくれていますが、自分たちも自分の国のために考えるべきです。

ネパールは世界一高い山、エベレストがある国として有名ですが、どこにあるのか、わからない人が多かったです。

でも大きい地震があって、世界中の人がネパールの国のことを知りました。

ネパールは、貧しいけれど、昔の人が残した素晴らしい建物や、美しい自然がたくさんあります。

地震が起きたのは悲しいけれど、今こそみんなであたらしいネパールを作るチャンスです。

そしてみんなにネパールという国をもっと知ってほしいです。

地震が起きる前は、ずっと日本に住もうと思っていましたが、今は、少し迷っています。

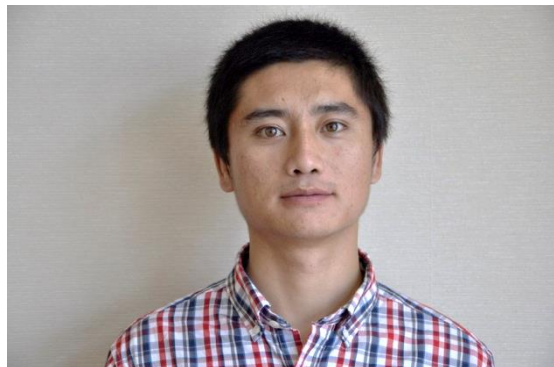
いつか国に帰って、貧しい人々の役に立てる人になりたいです。

そのためにも、日本にいる間にしっかり勉強しようと思っています。

● 来場者・発表者からの応援メッセージ

- ・日本^{にほん}で良い^よせいかつしゅうかんや日本語^{にほんご}をもっと勉強^{べんきょう}していきましょう！！ネパールの若い^{わか}世代^{せだい}として、ネパールのはってんのため、がんばってください！！。(フェブリ)
- ・アスマさんならネパールのひとを、助^{たす}けてあげられると思^{おも}います。がんばってください！
おうえんしています。(めり)◎
- ・アスマさんの気持^{きもち}ちが伝^{つた}わりました。(けん)
- ・とても堂々^{どうどう}としていました。声^{こえ}の大き^{おお}さも大き^きくて聞^ききやすかつたです。感情^{かんじょう}が入^{はい}っていてつい聞^きき入^いりました。とても良^よかつたです！お疲^{つか}れさまでした。(ジョリカ)
- ・ネパールでの地震^{じしん}で被災^{ひさい}された方々^{かたがた}のこと、アスマさんの想^{おも}いに触^ふれて心^{こころ}を痛^{いた}めながらも希望^{きぼう}を感じ^{かん}じました。ネパールの人々^{ひとびと}と手^てを携^{たす}えて生^いきていきたいですね。(すすき)
- ・家族^{かぞく}やネパールのためにこれから勉強^{べんきょう}を頑^{がん}張^ばって下^{くだ}さい。感動^{かんとく}しました。とても良^よかつたです。(高橋^{たかはし})
- ・ネパール大地震^{だいちしん}の不幸^{ふこう}を外^{そと}からみ、もっとも勉強^{べんきょう}して、母国^{ぼこく}で働^{はたら}いて下^{くだ}さい。
ネパールはすばらしい。(おおはし)
- ・ネパールの大^{だい}地震^{じしん}は私^{わたし}もびっくりしました。姪^{めい}が青年海外協^{せいねんかいがいきょうりょくたい}力^{りき}隊^{たい}でカトマンズにいました。アディカリさんがネパールのこと誇^{ほこ}りにしているのがよくわかりました。是非^{ぜひ}、祖^そ国^{こく}のため勉強^{べんきょう}して下^{くだ}さい。(加藤^{かとう})
- ・地震^{じしん}は本^{ほん}当^{とう}にお気^きの毒^{どく}でした。力^{ちから}強い復^ふ興^{こう}を祈^{いの}っています。貧^{ます}しい人^{ひと}の役^{やく}に立^たちたいという心^{こころ}ざしは立^{りっ}派^ぱです。ぜひ、新^{あたら}しい国^{くに}づくりに力^{ちから}を尽^つくして下^{くだ}さい。(中島^{なかしま})
- ・私^{わたし}たちも東^{ひがし}日本^{にほん}大地震^{だいちしん}の時^{とき}、世^せ界^{かい}中^{じゅう}の人^{ひと}たち^{たち}に助^{たす}けてもらいました。アスマさんの夢^{ゆめ}すばらしいです。アスマさんのやさしさと強^{つよ}さを育^{そだ}てていって下^{くだ}さい。(佐々木^{ささき})
- ・地震^{じしん}大^{だい}変^{へん}でしたね。日本^{にほん}も同^{おな}じ地震^{じしん}国^{こく}。手^てをたずさえてがんばりましょ。(山下^{しもやま})
- ・ネパールも日本^{にほん}と同^{おな}じ地震^{じしん}の多^{おほく}い国^{こく}ですね。ネパールを助^{たす}けられるよう^{よう}な人^{ひと}になるよう日本^{にほん}での勉強^{べんきょう}に励^{はげ}んで下^{くだ}さい。(すとう)
- ・ネパールは地震^{じしん}で大^{だい}変^{へん}心^{しん}配^{はい}でし^しょうが頑^{がん}張^ばって下^{くだ}さい。祈^{いの}っています。(栗城^{くりき})
- ・どんな事^{こと}でネパールをたすけたいですか
- ・ネパール^{にほん}の発^は展^{てん}の為^{ため}に頑^{がん}張^ばって下^{くだ}さい。(中村^{なかむら})
- ・地震^{じしん}は悲^{かな}しいことですが、今^{こん}後^ごのこと^{こと}に目^めをむけ、前^{まえ}向^むきに発^は想^{そう}転^{てん}換^{かん}しているところ^{ところ}がすばらしいと思^{おも}いました。(平嶋^{ひらしま})
- ・日本^{にほん}の良^よさをとて理^り解^{かい}して、ネパールへ^への愛^{あい}もとて^とも伝^{つた}わってき^きました。私^{わたし}もも^もっとネパールについても^もっと知^しりたいと思^{おも}いました。(木村^{きむら})
- ・家族^{かぞく}一^{いっ}緒^{しょ}にくらせる事^{こと}が来^き来^きよかつたですね。ネパール^{にほん}の地震^{じしん}大^{だい}変^{へん}。新^{しん}聞^{ぶん}やニ^にュ^にースをみま^みした。復^ふ興^{こう}の為^{ため}ぜひネパールでも頑^{がん}張^ばって下^{くだ}さい。(木下^{きのした})
- ・す^すぐ^ぐく日本^{にほん}語^ご上^{じょう}手^ずでび^びっくりしました。ネパール^{にほん}のため^{ため}に働^{はたら}けるよう^{よう}な^なりたいと思^{おも}い今^{いま}一^{いっ}生^{しょう}懸^{けん}命^{めい}勉^{べん}強^{きょう}したいという気^き持^{もち}ちす^すぐ^ぐく伝^{つた}わりま^ました。ス^すピー^ばチ素^す晴^はらしか^かつた！(木村^{きむら})
- ・ネパール^{にほん}の人^{ひと}達^{たち}を思^{おも}う気^き持^{もち}ち、痛^{いた}いほ^ほど分^わかりま^ます。
- ・ぜ^ぜひ、故^{ふる}郷^{さと}の復^ふ興^{こう}に力^{ちから}を尽^つくして下^{くだ}さい。若^{わか}い人^{ひと}の力^{ちから}が国^{くに}の人^{ひと}々^々を勇^{ゆう}気^きづけていくこ^ことでし^しょう。応^{おう}援^{えん}していま^ます。(他^{ほか}メ^めッ^すセ^じー^じズ^ず多^た数^{すう})

はっぴようしゅ
発表者6
はん えんこう
樊 艶宏



しゅっしん
●出身・ルーツ
ちゅうごく さんせいしやう
中国 山西省

●日本に来たのはいつ？

2012年8月

●日本語を勉強している期間は？

2年半

●発表者コメント

にほん き にほん こうつう かん
日本に来て、日本の交通のすばらしさを感じま
した。それを、いまべんきやう にほんご はな
てみたいと思います。皆の前で話すことを楽し
みにしています。

● 推薦者コメント 【やまとにほんごきやうしつ かたよせかつ え せんせい
大和日本語教室 片寄勝恵 先生】

けんしゅうせい らいにち しごと かんけい で きかい おお にほん こうつう じじょう
研修生として来日しました。仕事の関係で出かける機会が多く、日本の交通事情について
も日々感じていることがたまたまあります。日本語学習に関して、いつも意欲いっぱい
です。

スピーチタイトル 「にほん こうつう じじょう
日本の交通事情はすばらしい」

みなさん こんにちは。 わたし
私はハン エン
コウ と申します。

やまと にほんご きやうしつ べんきやう
大和日本語教室で勉強しています。3年
まえ ちゅうごく にほん き
前に中国から日本へ来ました。

くるまえ にほん ぶんか しゅうかん
来る前に、日本について文化や習慣などを
べんきやう き にほん せいかつ な
勉強しました。来たらすぐに日本の生活に慣
れるように準備をしてきました。やはり、中
ごく にほん ちが
国と日本とは違うところがたくさんあるの
で、来日前に準備をしてきたことが大変よか
ったです。でも実際に生活してみると、びっ
くりすることがたくさんありました。

なか とく
その中でも特におどろいたのは交通事情
です。

たと だんしや はっチャク し かん せいかく
例えば、電車の発着時間がとても正確なこ
と。乗客がルールを守って順番に乗り降り
すること。でんしや なか ほん よ
電車の中で本を読んだりスマート
ホン进行操作したりして、静かに過ごしている
ことなど。

これらのことは見ていてとても気持ちがい
いです。

じぶん くに の もの じ かん せいかく
自分の国では、乗り物の時間はあまり正確
ではありません。

たと わたし にほん く とく たいけん
例えば、私が日本に来る時、体験したこと
があります。それは、家から北京まで行くの
にきしや じかん おく
に汽車が1時間ぐらい遅れてしまったことで
す。このように遅れることが時々あるので時

間に間に合うように行動するのはとても大変
なんです。

電車だけでなく道路の交通事情について
も感じたことがあります。

私は、日本に来てからずっと道路工事の仕
事をしています。だから日本の道路の様子に
ついていろいろな見ることが出来ました。

日本の道路はとてもせまく感じます。中国
の道路はとても広いです。片側5車線ぐら
いは普通です。バスやきんぎゅうの専用車道が
あります。広いのでまわりの様子も見やすい
です。運転するのも便利です。

日本は道路がせまいので、運転するのが大
変そうに見えます。でも皆ルールを守ってい
るので問題がないように思います。また、道路
工事についてもいろんな工夫をしているなど
おもいます。

例えば、工事で通行止めをするときは、必
ず夕方には通れるようにします。広い道路な
ら片側を通行止めにして一部は通れるよう
にしています。中国では道路工事をしてい
るときはその全部の区間が通れなくなります。

だから普段その道路を使っている人や近く

に住んでいる人たちから苦情が出るこ
とがあります。生活が不便になるからです。

日本では、たとえ工事をしていても、そこ
を通る人たちがなるべく不便にならないよう
に工夫をしているところなど、すばらしいと
おもいます。

日本へきてもうそろそろ3年になります。

今、私がお話した交通関係だけでなく日
本と中国にはいろいろなちがいがたくさん
あることが分かりました。

それぞれの国のよいところもたくさんわか
りました。これらは日本に来なければわから
なかったことです。もう少ししたら国に帰
りますが、中国の友達にはぜひ日本に行くこ
とを勧めたいと思います。

そして、日本の生活や文化を直接体験し、
日本の人たちと接するきかいをもってほしい
と思います。そうすることでお互いに理解し
あえることも増えてくるのではないでしょ
うか。とても良い経験をする事ができたので、
きかいがありましたらまた戻ってきたいと思
います。

●来場者・発表者からの応援メッセージ

- 自分もしんじられないです。発表前にきんちょうしました。でもよくできたのはよかつたです。また頑張ります。
- しっかりした声でわかりやすく発表できたと思います。自信を持ってすすんで下さい。

- 日中友好のかけ橋になれるよう祈っています。(栗城)
- とても上手な日本語ですネ。スピーチはよく分かり、スピードもよかったですね。
- ハンさんのスピーチで日本の交通の良いところをあらためて知りました。とても良いスピーチでした。
- 日中友好のためがんばって。
- 日本の狭い道路と中国の広々とした道路が目にかびました。一言、一言、はっきり、しっかり発音できていました。(すとう)
- 中国の人が日本の良いところに気づいてくれて良かったです。きっと、中国の方が良いこと、すぐれていることもあるでしょう。私も中国の良いところに気づくことのできる人になりたいです。
- 国土がせまい日本ですがこれをどう利用するか、日本人は狭い国土の為それは文化にも影響されています。(木下)
- ぜひ、お互いの国の良い所を多くの国民同士が知り合えるようになれるといいですね。将来きっとそうなれるように。
- 日本のよい所をほめて下さり、ありがとうございます。発音がとても素晴らしいですね。私も中国のよい所をさがしてもっとすきになります！(つだ)
- 電車の時刻正確だけど道路は狭い。3年近くで日本語とても上手でした。生活文化を直接体験すること大切だということ、本当にそう思います。娘たちにもいつか中国で生活を体験してもらい、中国の良いところもっと発見したいとおもいます。(木村)
- あなたの話を聞いていると、日本の交通事情が素晴らしいのだと思わせてくれました。中国と日本は近いのにこんなに違うのだと驚きました。お互いの国の良さを色々な人に伝えてほしいと思いました。(木村)
- 日本はまず時間に正確なことが求められます。また日本人はルールをしっかり守ります。そうでなければ狭い日本で1億人以上がうまく暮せませんから。また、日本では相手のことを思いやるのが大切です。日本の良いところを伝えて下さいね。(カトウ)
- 中国へ戻っても日本で体験したこととももだちやご家族に教えてあげてください。
- 是非国に帰ったら友達に、日本のよさを伝えて下さい。上手な日本語見事(一参加者)
- 樊さんが自分の仕事を通して文化の違いを深く感じていることがよくわかりました。(佐々木)
- ハンさん、いい声ですね～。とてもしっかり、はっきり聞くことができました。日本と中国の違いがわかって、おもしろかったです。(藤田)
- 日本で経験したこと見聞きしたことを中国の人に伝えてください。きっと両国の友好のためになるとおもいます。

発表者7

生田 ナタリア



● 出身・ルーツ

ロシア

● 日本に来たのはいつ？

2000年12月

● 日本語を勉強している期間は？

1.5年間

● 発表者コメント

自分のふるさと、カムチャッカのしぜんのしべらしさを紹介したい。

● 推薦者コメント 【つきみ野あいうえお 関 行忠 先生】

何事にも前向きな姿勢であり、今回のスピーチ大会を機会に日本語の理解度が増すことを望んでいます。

スピーチタイトル 「カムチャッカのしぜん」

私は、生田ナタリアと言います。ロシアのカムチャッカ半島で生まれ育ちました。

自然が大好きな私は、結婚して日本で生活し、14年になります。今日はカムチャッカの自然を話そうと思います。皆さんカムチャッカ半島を知っていますか？北海道よりずっと北にあります。東西に長い半島で、フランスとほぼ同面積です。とても寒いのではと日本人たちに尋ねられますが、シベリアほどではありません。でも寒いところです。

東海岸にある一番大きいペトロパブロフスクという町が私の故郷です。平均気温は冬マイナス10℃で夏は15℃です。夏はとても短く、カムチャッカのひとたちは、長い冬の間この夏を心待ちにしています。

カムチャッカ半島の気候は、日本の気候とだいぶ違います。春になると、やっと冬の重い服がいらなくなり、雪解け水でどろんこになった道も乾きます。日本人たちは冬の間に、春を待ち遠しく思うと聞いていますが、カムチャッカの人々は春があまりにも寒く、短いのでそうは思わないようです。

日本で桜咲く時期、カムチャッカ半島では吹雪が続く時もあります。5月に雪が溶け始め、ようやく溶けた雪の下から植物が顔を出し、暖かくなる春の始まりなのです。そして、短期間に花が咲き春はあっという間に過ぎます。春が過ぎ6月中旬になると、人々は野菜と花を植えるために慌ただしく動きます。遅くなると、花は咲かず、野菜も収穫できません。7月になると、町の周りには多くの火山にあって雪もだいぶ少なくなります。

カムチャッカ半島は、火山が多く29の火山が活動しています。ユーラシア大陸の中で、一番高い火山もあります。高さが4750メートルのクルチフスカヤ火山です。毎年夏に訪れる国内外からの観光客は、火山近くにある珍しい現象が起こる場所にも行きます。ユネスコの世界遺産にも登録された“間欠泉の谷”と呼ばれる場所です。

日本の秋田県にも小規模な間欠泉はありますが、地面の穴から火山による地熱で暖められた水蒸気とお湯が勢いよく、ときおり空高く吹き出すのです。小さい噴泉もあれば、数メートルの噴泉もあります。それは轟音と共に一気に噴出し、隣で話している人の声も遮ります。噴泉の周りは虹がかかり、素晴らしい幻想的な世界になります。世界中からくる観光客はその場所に長い時間立ち止まり、その一瞬の自然が織りなす僅かなショーを見るためにこの場所に集まってきます。本当に不思議で素晴らしいところです。地熱で暖められた水蒸気などが噴出するだけのことですが、雄大な自然を感じるパワースポットの場所でもあります。

冬を過ごすカムチャッカの人たちは、スケート、スキーやソリなどの屋外スポーツを楽しみ、子供たちは屋根の上から飛び降りたりして遊びます。しかし道を歩く時、凍った道の怖さや除雪等いやなことあるため、夏の訪れを楽しみに待つのです。

夏は多くの人が森で自然に育ったブルベリー、グランベリーや色々なキノコ類等を取って、

ケーキやジュースまた料理し楽しめます。また、森での夜はキャンプファイヤーのまわりに集まり、昼間釣った魚を食べたり、ギターを弾きみんなで合唱したりもします。

町では、夜になると近所の人たちと外で長話をし、夏の恵みについて話をしたりもします。例えば「今年の夏はどうなるのか」「今年は雨がいっぱい降って寒い夏なのか」「野菜は大きく育つのか」などと心配することもあります。逆に「今年の夏は暑いくらいだ」と喜びも語ったりします。夏の暑さを喜ぶなんて不思議でしょう？

カムチャッカ半島は温帯低気圧が多く通過する場所でもあるので、誰もが予想することが難しく、自然に任せることを話します。イギリス人の挨拶に天気の話が多いのと似ているのかもしれませんが。

秋の訪れは8月の終わり頃にやってきます。気温は日ごとに下がり、水も冷たくなり、木々の葉は色づき、鮮やかな色彩を見せてくれます。冬から夏にかけての間にある“春”は判らないうちに過ぎてしまいますが、秋は誰にでも判るような早さで徐々に進み、そのうち木々の葉は枯れて植物は深い眠りに入ります。そして、又行き過ぎた“夏”を恋しく思うのです。

このようなカムチャッカ半島の四季折々の自然を私はとても愛しています。美しい自然を、是非後生にそのまま残したいと願うのは、そこに住む人たちの共通の夢であり、そして義務でもあるのです。皆さんも、是非一度”熊

が海岸や川べりを歩く姿に出会う“大自然が
残るカムチャッカ半島を訪れて見てくださ

い。その時は、腕時計を外すことにより、よ
り自然に近づけるでしょう。

●来場者・発表者からの応援メッセージ

- ・カムチャッカの自然がよく分かりました。ぜひ一度行ってみたい国となりました。(木下)
- ・落ち着いてゆっくり、はっきり、スピーチできていました。カムチャッカの自然はすばらしいですね。行ってみたいになりました。(すとう)
- ・今まであまり知らなかったカムチャッカ半島のことを知ることができてよかったです。短い夏を楽しむ様子がよく分かりました。間欠泉も見たいです。ナタリアさんが厳しくも美しい自然を誇りにしているのが分かりました。(加藤)
- ・①カムチャッカの夏は何か月ですか。②カムチャッカの自然をたのしみたくなりました。③カムチャッカの人は夏になると本当に自然を楽しむのですね。(ロナル)
- ・カムチャッカ半島のこと、全く知りませんでした。春・夏が短い、天気の話、火山が多いこと、豊かな自然、写真もあって共感できました。いつか行ってみたいと思いました。(木村)
- ・カムチャッカについてあまり知りませんでした。ナタリアさんのお話、写真から、とても自然豊かな、きれいな所なのだなと思いました。(木村)
- ・カムチャッカ半島は私の行ってみたいところのひとつです。ナタリアさんのカムチャッカの自然のようすの表し方がとてもすばらしくて、情景を想像しながら聞かせてもらいました。(佐々木)
- ・ロシアの極東地域は一度行ってみたい所の一つです。とても興味があります。今日はカムチャッカの話が少し聞けてうれしかったです。
- ・ロシア語で「(年齢)はいくつですか？」ときくと“夏”という単語を使うのだと、ききました。短い夏を大切にする、ロシアの人の心がわかる言葉だと思います。
- ・私もカムチャッカ半島の自然を見てみたい。どのように行くのですか？(セキ)
- ・カムチャッカの自然のすばらしさが良く分かりました(長谷川)
- ・カムチャッカのダイナミックな間欠泉を見てみたいです。人間の手で作ることはできないものだからこそ、すばらしい。
- ・ぜひカムチャッカに行ってみたくりました。
- ・がんばれー(リラックス、リラックス)(けん)
- ・カムチャッカのしぜんのようすがよく分かりました。にほんごもとても詩的ですね！私と勉強しているロシアの子供たちもとても日本語が上手です。(つだ)
- ・長い文を頑張りましたね。カムチャッカの美しさが良く分かりました。行ってみたいです。自分の知っている言葉で話せたらもっとよかったでしょう。(藤田)
- ・春は気づかず過ぎていくが秋はだれもが気づきながら冬を迎える。なるほど！！すばらしい表現です。(山本)

(他メッセージ多数)

はっぴょうしゃ
発表者8

グテリウス さおり
沙織



しゅっしん
●出身・ルーツ

ペルー

●日本に来たのはいつ？

2005年12月

●日本語を勉強している期間は？

6年半

●発表者コメント

みんなの前でスピーチを言うのをがんばります！！

● 推薦者コメント 【大和市立柳橋小学校国際教室担当 中村弘子 先生】

引っ込み思案だった沙織さんが下級生のめんどうを見てくれたり、グループのみんなをまとめてくれました。ぜひ、みんなの代表としてがんばってほしいです。

スピーチタイトル 「しょうらいの夢」

私の、しょうらいの夢は、テニス選手になることです。

小学3年の時に、テニスクラブに入りました。最初は、とてもへただったけれど、今年の5月2日の山梨県のテニスの合宿では、9回勝ってうれしかったです。その次は、富山県でまた試合があります。

富山県の試合でも、たくさん勝ちたいと思います。来年は、山形県でも試合があるのでたくさん勝って強くなりたいと思います。そのために、いっぱい練習します。

どこに行ってもたくさん勝ってお母さんを喜ばせたいです。そして、強い選手になりたいです。柳橋小学校だけじゃなくて、テニスの人たちとも仲間になってとてもうれしい

です。いつもおうえんしてくれる人にかんしゃしています。

最後に私の好きなことは絵を書くのと、歌を歌うのと、ダンスをおどるのが好きです。なぜかという、自分の好きなキャラクターを、うまく書けるからです。歌は、いろんな歌があるから、歌ってみたいからです。ダンスは、お姉ちゃんからおしえてくれたダンスもあるけど、自分が作ったダンスもあるから、ダンスも好きになったからです。

このように好きなことが三つあります。いっぱいするかもしれません。どんなことがあっても自分できめたのであきらめないでがんばっていきたいです。みなさん、おうえんしてください。これで私の発表を終わります。

● 来場者・発表者からの応援メッセージ

- ・がんばれさおり おうえんしてるよ。さおりちゃんのゆめがテニスせんしゅになるのって、すごいとおもったよ。これからがんばって(ゆりこ)
- ・うちもおかあさん、いとこ、おうえんしてるよ、さ・お・り
- ・間違ってたって大丈夫！自分が伝えたいこと言えればいいだけさ。前、塾で一生懸命練習したよね！絶対うまく言うんだよ。きん張も吹き飛ばせ！！笑笑
- ・さおちゃん テニスががんばっているんだね、すごいね。たくさんのたすけてくれる人にかんしゃする とても大切なきもちだね。(つだ)☺
- ・ステキなテニスの選手になってくださいね。
- ・グテリウスさおりのいとこです。今回いろんな人のスピーチを聞くことが楽しみです。いいスピーチになるといいね！(広実)
- ・好きなことをせいいっぱいがんばってください。苦しいこと、時があっても好きなことがあなたを助けてくれます。テニスの試合たくさん勝って！すごいね。
- ・テニスいっぱい練習して選手になってオリンピックに出られるようがんばって下さいね。おうえんしています(木村)
- ・努力することも一つの才能だといわれています。グテリウスの名前ずっと憶えて TVで新聞で名前をみるのを楽しみにしています。(木下)
- ・ありがとうございます。すごいがんばりました。おめでとうございました。(ママとパパ)
- ・いいスピーチです おめでとうございます。
- ・かんどうしました。がんばってね さおりちゃん。みんなもしょうずたけど さおりちゃんが1位だよ。すばらしかったよ さおりがんばってね(ゆりこ)
- ・「自分できめたことはさいごまでやる」とても大切なことですね みなさんの前で堂々といえました。自信を持って下さい。(中村)
- ・さおりちゃん いとことおねえちゃんぜんいんのかそくがうれしくてたまらなくみんなもううれしいよ。わたしはさおりちゃんがいうところみてるからね。ファイト、サオリちゃん(いとこからのメッセージ)
- ・好きなことを一生懸命頑張ってください。あきらめない心と努力があれば大丈夫だと思います。(木村)
- ・将来の夢に向かってがんばってください。好きなことが沢山あるのはすてきなことです。これからも色々なことに挑戦してってください。(柴田)
- ・おかあさんもいともよろこんでよう
- ・シャラポワさんも祖国を離れ苦労して強くなったそうです。頑張って夢に近づいて下さい。(加藤)
- ・なきそうぐらいけどがんばってよ(ゆりこ)
- ・サオリちゃん ほんとうにはじめてこのスピーチ大会でもおかあさんとおとうさんときょうだいたちみんなうれしいです。おかあさんがサオリちゃんにだいすきです。あいしています。これからかそくいっしょにがんばりました。サオリちゃんすごくがんばりました。パパとママこころうれしいです。(他メッセージ多数)

はっぴようしゅ
発表者9

ゴメス ヴィッキー



しゅっしん
●出身・ルーツ

フィリピン

にほん き
●日本に来たのはいつ？

2008年12月

にほんご べんきょう
●日本語を勉強している期間は？

3年

はっぴようしゅ
●発表者コメント

みな せ かい わたし
皆さんと世界に私のメッセージをシェアしたい
おも
と思います。

すいせんしゅ
●推薦者コメント 【日本語教室かけはし 中村 浩 先生】

かあ あたら こと
お母さんも新しい事にチャレンジしている姿を家族に見せる事で、家族全員が日本語の壁
の こ ねが
を乗り越えてくれればと願います。

スピーチタイトル 「日本が好きです」

みな
皆さんこんにちは。はじめまして。私はゴ
メス ヴィッキーと申します。

いま さい むすこ しゅじん わたし さんにん やまと し
今、4歳の息子と主人と私の三人で大和市に
す
住んでいます。

しゅじん わたし おな だいがく と ぼくこう
主人と私はフィリピンで同じ大学で土木工
がく べんきょう おな こくせき
学を勉強しました。同じ国籍です。

わたし こども ころ ゆめ にほん い にほん
私の子供の頃の夢は、日本に行きたい！日本
がすき！でした。

ともだち わたし にほん い
友達に私はなぜ日本に行きたいの？なぜ日
本が好きなの？とよく聞きました。

じしん こわ つなみ こわ
地震が怖いよ。津波も怖いよ！

かぞく はな ばな さみ
家族と離れ離れとなり、寂しいよ。

にほんご むずか
日本語は難しいよ。

にほんじん つめ
日本人は冷たいよ。

わたし こた しんぱい い
私の答えは、心配しないで、行くのはあなた
ではなく私よ。

テレビで見たお相撲さんたち、カレンダーで
み きれい ふじさん さくら か ぶ きやくしゅ
見た綺麗な富士山と桜、そして歌舞伎役者、
きれい きもの ぜんぶ けいけん ちよくせつ み
綺麗な着物など。全部を経験したい、直接観
たかったのです。

わたし ねんまえ しごと にほん き
私は、7年前にエンジニアの仕事で日本に来
ました。やった！ハイテンションな気持ちで
した！私の夢の第一歩は実現しました！
でも最初は大変でした。・・・

なぜかという、一人で会社の古い寮に住み
ました。部屋は狭くその上、前の人の荷物が沢
さんのこ とき ふゆ さむ
山残っていました。その時は冬でとても寒か
ったのです。冬の靴とか、厚手のジャケット
も ほと たくさん ゆき のこ
を持っていませんでした。外は沢山の雪が残
っており歩くのも大変でした。

がいこくじん ともだち たいせい い にほんじん
外国人のお友達は大勢居ましたが、日本人の

知り合いは同僚と社長だけでした。

日本に来る前の3ヶ月間日本語を勉強しましたが日本語での会話はほとんど出来ませんでした。でも自分に言いました。これは初めのうちだけ、自信を持って頑張ろう。日本語が上手になったら、問題はなくなる。

今は、日本人のお友達もいっぱいいます。よく日本語で話をします、まだうまくはないけれど簡単な会話と生活に必要な言葉はできます。地震と津波も怖いけど、でもここに住みたい。なぜかというと。

1. 日本は安全です。

フィリピンでは夜遅くなると安全とは言えないのです。ほとんどの家は高い塀で囲み、窓には鉄格子を取り付けています。

ここはいつでも安全で安心です。夜遅く帰っても安全です。ほとんどの家には高い塀がありません。もちろん窓には鉄格子もありません。

無人販売所もよくあります。とても、感動しました。

フィリピンではいつも店員がいます。

2. トイレが綺麗です。

来日した時の空港の綺麗なトイレ！トイレの中テレビがありました。わあああ！すごい！自動で便利です。

スーパーやデパートでも、どこでもトイレが綺麗です。

3. 日本の季節

1月から12月までにはいろいろなお祭り、イベントがあります。

夏はいっぱいお祭りがあります。大和市のお祭りでは阿波踊りが好きです。

とっても賑やかな祭りです。春、秋になると木や山が綺麗な景色になります。

4. 日本人の友達と日本人

友達との面白い経験と思い出がいっぱいあります。

ある冬、私は携帯電話をなくしてしまいました。日本人の友達が一緒に探してくれました。その日は大雪でとても寒かった。でも友達はずっと一緒に探しに行ってくれました。そして、さらに4人の友達が来てくれました。私たちは道路の雪をショベルと足で携帯を探しました。

とても感動しました。一般的に日本人はやさしい人たちです。

またある日、私と息子はベビーカーで駅に降りたとき、エレベーターがなかったのですが、すぐに日本人の方が手助けしてくれました。感謝しています。

私は、自身で日本人がどのように協力し合うかを体験しました。困難に直面した時は、お互いに助けあうところを見ました。難しい状況下でも、お互いに相手を尊敬、思いやるところに、心が動かされます。

日本で私は多くの事を体験できて良かったと思います。日本に来れたのは嬉しいです。

やっぱり、この国が好きです。

以上です。皆さん、有難う御座いました。

●来場者・発表者からの応援メッセージ

- ・【安全・安心、きれいなトイレ、季節、日本人】日本人が忘れていたものを思い出させて頂きました。(みどり)
- ・ヴィッキーさん がんばりましたネ
- ・私も60才からの夢に向かってがんばります！！(みどり)
- ・日本が好き なんのために日本にきましたか。(グテリウス)
- ・とてもステキなスピーチでした。これからがんばってくださいね。
- ・とても日本語が上手でびっくりしました。大変なこともたくさんあって、努力をとてもされたのが伝わりました。とても日本を好きでいて下さっているのが伝わりました。大変なこともまだまだあると思いますが頑張ってください！(木村)
- ・おめでとうございます たのしかったのはなし
- ・表現力が素晴らしく、日本語もよく聞き取れました。いろいろ興味を持って日本を見てくれて、体験してくれてありがとうございます。
- ・日本に住む4つの理由すばらしく感じてくれてありがとう。あなたみたいにすべてを+(プラス)に変えて生きて行く人がもっとふえるといいですね。私もそうなるように努力します(木下)
- ・日本にくらしているフィリピンの女性は、あまりききたくない言葉をきくこともあるでしょう。言葉をいかして日本に暮らすフィリピンの人の力になっていただけたらよいと思います。そうそう、羽田空港でお掃除している人のリーダーは中国で育った人なんだそうです。
- ・日本人はつめたいってどう言うこと？ハハハ…。パーフェクトなスピーチですね。(フェブリ)
- ・安心・安全、トイレが清潔、四季、日本人の思いやり 日本のこと良く思ってくれて、好きになってくれてありがとうございます。フィリピンの良いところももっと知りたくなりました。(木村)
- ・ヴィッキーさん 大好きな日本で活躍してください。
- ・明るくて、パワフルで、やさしくて、すてきです。日本語も上手ですね！ゴメスさんのお話にひきこまれました。
- ・言葉がハッキリして、身振りも大きく、話の内容がよくわかりました。(中村)
- ・とてもパワフルでげんきなスピーチ、きいていて楽しい気持ちになりました！私もフィリピンの人が大好きです。(つだ)☺
- ・自分の思っていることを自分の言葉ではっきりと発表できました。練習したかいがありましたね。(嶋澤)
- ・明るく力強い貴女にパワーをもらいました(下山)
- ・とても感情がこもり表現も豊かででした。日本のよいところ4つを紹介していただき嬉しかったです。ゴメスさんに「日本が大好き」と言ってもらい自分がほめられているような気持ちになりました。(加藤)

(他メッセージ多数)

発表者10

安里 ルイス



● 出身・ルーツ

ペルー

● 日本に来たのはいつ？

1992年9月

● 日本語を勉強している期間は？

1年

● 発表者コメント

私の日本語体験をみなさんに伝えたい。がんばって、みなさんの前ではなしてみたい。

● 推薦者コメント 【大和日本語教室 隈部 和子 先生】

ほとんど独学で日本語能力試験2級に合格したガンバリ屋さんです。一生いろいろなことを勉強したいと意欲満々です。

スピーチタイトル 「ありがとう」の意味

皆さんこんにちは。私は安里ルイスと申します。ペルーから来ました。妻もペルー人で、今小學校で英語を教えています。

息子は日本で生まれ今年浪人しないで大学に入りました。大学に合格したと聞いた時、私は息子に『おめでとう』ではなく「ありがとう」と言いました。今日はなぜ「ありがとう」なのかその訳を話したいと思います。

1992年、日本に来たとき私は日本語が全くわかりませんでした。自動車の部品を作る会社で働いたのですが、通訳がいるので日本語はいりませんでした。市役所でも息子が生まれた病院でも通訳をお願いして、私は日本語を勉強する必要はないと思っていました。

2009年、日本の景気が悪くなり、私は会社をクビになってしまいました。

それまで家にいた妻はアルバイトを始めました。妻はとても忙しくなったのに息子や私の面倒をよく見てくれました。息子は小さいときからよく勉強して、学校の成績もよく、日本語もスペイン語も上手になり、親の通訳をするようになっていました。

私は職安に仕事の相談に行きました。そこで日本語の勉強をするように言われ、職安の日本語教室で面接のしかた、履歴書の書き方などいちにち3時間、週5日、3カ月日本語の勉強をしました。しかしまだ仕事はありません。

私はやっと日本語を勉強しなければならないと気づき、自分で毎日コツコツ勉強してい

息子を見習って、一人で日本語の勉強を始めました。幸運なことに仕事は見つかりましたが、勉強をやめませんでした。

3年たって日本語能力試験の3級に合格しました。今度は2級を目指し夜や休みの日に勉強しました。去年、私の誕生日に息子は能力試験の本をプレゼントしてくれました。この本も勉強して去年の7月の能力試験で2級に合格しました。そして息子は今年国立大学に合格しました。

このことを知った時、私は自分ががんばったのは息子の努力を見たからだし、息子のほうは両親の努力をしっかりと受け止めて、それにこたえてくれたことが良く分かり「あり

がとう」と言いたくなったのです。

私は漢字などをもっと勉強したいので、いま大和日本語教室で勉強しています。日本語の勉強をしたおかげで仕事の指示がわかり、それを守って仕事をするので不良品を出さなくなりました。

勉強して人生が変わったような気がします。頭を使いつづけたらボケないですむかもしれません。わたしは死ぬまでいろいろなことを学び続けて行きたいと思っています。

皆さんお忙しいところ私の話を聞いて頂きありがとうございます。

●来場者・発表者からの応援メッセージ

- ・ルイスさん！ テーマもはなしの内ようもとってもよかった！ かんどうしました！ これからがんばれ！（ナタリア）
- ・来日、解雇、語学学習、様々な困難をのりこえとても輝いてみえました。これからもがんばってください。私もがんばります。「ありがとう」（みどり）
- ・すごい努力家ですね。頭がさがりました。（栗城）
- ・日本語の勉強スタートしたのが遅かったのに昨年2級合格すごいです。息子さんの努力もスゴイ！ 刺激合えてすばらしいです。私もがんばって勉強続けなければと思いました。（木村）
- ・息子さんと奥さん皆さんの努力はすごいことですね。本当に頑張ったんですね。いつまでも何んでも頑張ることは大事ですネ（木下）
- ・ありがとう。来日して長かったけれど本当のありがとう。（おおはし）
- ・仕事が見つかったあとも日本語の勉強を続けられ、努力を惜しまなかったことがとても素晴らしいと思いました。（木村）
- ・すごいがんばりました。あなたはパパです。おめでとうございます。
- ・とても緊張しましたね！ でも、スピーチからルイスさんの真面目で誠実な性格がよく伝わってきました。これからも、息子さんに負けず頑張って下さい。（藤田）
- ・子どもは学校で日本語の生活、親は工場で日本語を使わない生活、その結果親子がはなれてしまうケースを見ます。これからも息子さんとともに教えたり教えられたり、支えあっていけるよう祈っています。（他メッセージ多数）

発表者11

かわばた かれん
川端 花蓮



● 出身・ルーツ

ベトナム

● 日本に来たのはいつ？

2011年7月

● 日本語を勉強している期間は？

3年

● 発表者コメント

スピーチ大会に出るのは初めてです。大勢の人の前で発表するのは緊張しますが、自分にチャンスを与える気持ちで心を開いてお話ししたいと思います。

● 推薦者コメント 【神奈川県立座間総合高校 丹羽 美紀 先生】

日本での生活にも慣れ、少しずつ積極的な姿勢が出てきたような気がします。今回のスピーチ大会を通して色々なことを考えたり、たくさんの人と触れ合うことで、新たな発見があれば良いと考えています。

スピーチタイトル 「家族」

今日は、みなさんに、私と私の家族について、お話ししたいと思います。

私は大和市のいちよう団地に住んでいます。

家族は6人で、両親と、弟が二人、妹が一人います。

上の弟は小学校6年生、妹は3年生、そして一番下の弟は2歳です。

でも彼らと私は血が半分しかつながっていません。母親が違うからです。

私の本当の母は、私を生んですぐに、私を残し、父と別れました。

ですから私は母の顔を知りません。

その後、父も日本へ行ってしまったので、私は12歳まで、ベトナムで父の姉に育てられました。しかし、叔母さん一家も経済的にゆとりがなく、そのままベトナムにいても明る

い将来は見えませんでした。それで、日本にいる父が私を日本へ連れてきました。

日本には、父の新しい家族がいました。義理の母と、幼い弟と妹です。

当時、私は12歳。

父と暮らしたいというより、自分の将来のことだけを考えると、日本へ来ました。

日本へ来るなり、いきなり次々と大変なことがありました。

新しい家族との生活、言葉もわからないし、自由もなくなりました。

1か月後に上飯田中学校に入学しましたが、日本語がわからないので学校での生活も大変でした。

まるで別世界に来てしまったようでした。

ぎ り おとうと いもうと にほん う
義理の 弟 と 妹 は日本で生まれたので、ベ
トナム語がほとんどわかりません。

わたし にほんご はな
私は日本語がわかりません。どうやって話そ
うか。。。

わたし しぶん せっきよくてき おとうと はな
私は自分から積極的に 弟 たちに話しかけ
るようにしました。

ぎ り はは ことば つう か ぞく
義理の母とは言葉は通じましたが、まだ家族
とは思えませんでした。

いっしょ く がっこう いえ
一緒に暮らしてはいるけれど、学校でも、家でも、
ひとり ぼっちでした。

わたし にほん き げつご ぎ り はは にん
私が日本へ来てから3か月後、義理の母が妊
娠しました。

はは おお
母のおなかがだんだん大きくなっていくのを見
て、大変だなあとと思い、買い物へ行ったり、
重い荷物を持ったりするのを手伝ってあげま
した。

し だい はは わたし たよ
次第に母も私を頼りにするようになりまし
た。

しゅっさん はし はは じんつう いた
いよいよ 出産が始まったとき、母が陣痛で痛
がっているのに、父は怖がって部屋に入れま
せませんでした。でも、死ぬほどの痛さと闘って
いる女性のそばにだれもいないのはかわいそ
うです。

わたし つ そ
だから、私 が付き添うことにしました。

はは いた からだ かん
母の痛さを 体 で感じることはできないけれ
ど、女性同士、なんとなく気持ちが伝わりま
した。

はは て にぎ はら
母の手を握ったり、お腹をさすったりしなが
ら、私は自分が生まれたときのことを想像し
ました。

わたし かあ わたし う とき くる
「私のお母さんも、私を生む時、こんなに苦
しかったのかな・・・」

ふた り はは すがた かさ わたし こころ なか
二人の母の姿が重なり、私は心の中で、
「おかあさん、私を生んでくれてありがとう」
と仰いました。

おとこ こ う とき こ ほんとう
やっと 男の子が生まれた時、この子が本当の
弟 のように思えました。

わたし いち ど う かん
そして私 ももう一度、生まれてきたような感
じがしました。

かん ひと わたし はは おも
そう感じたら、その人が私の母のように思え
ました。

はは しゅっさん た あ いらい わたし か ぞく たい
母の 出産に立ち会って以来、私の家族に対
する気持ちが変わりました。

それまで仕方なくやっていた家の手伝いも、
自然と心から手伝いたいと思うようになり
ました。

きょうだい だい ほんとう おとうと いもうと おも
兄弟に対しても、本当の 弟 や 妹 だと思っ
て面倒をみるようになりました。

ひ さい いもうと わたし い
ある日、5歳になった 妹 が、私に言いま
した。

ねえ かれ し つく けっこん
「お姉ちゃん、彼氏作らないでね。結婚しな
いでね」

ことば き とき わたし だれ だい し
その言葉を聞いた時、私 が誰かにとって大事
な存在になったと思い、すごくうれしくなり
ました。

か ぞく おな ち なが か ぞく
家族は同じ血が流れているから家族ではあり
ません。

いろいろなことがあって、はじめて本当の家
族になれるのだと思います。

しゃしん いま わたし か ぞく しんせき
この写真は、今の私の家族と親戚です。

みなベトナム人です。

ことし がつ ふじ はな み い
今年の5月に、みんなで藤の花を見に行っ
たとき、私 が写しました。

2歳から42歳まで、全部で15人います。血が繋がっていてもいなくても、お互いに
いつか私も結婚したら、家族はもっと増えて心の支えになれる、それが私の家族です。
いくでしょう。

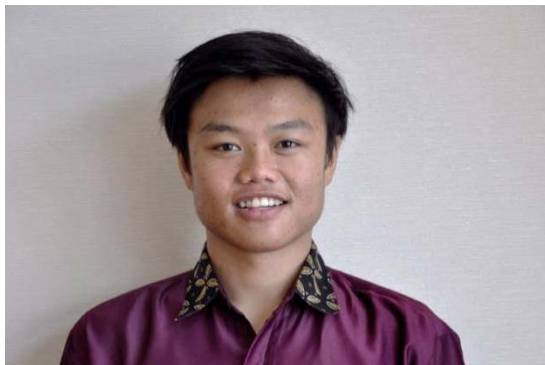
●来場者・発表者からの応援メッセージ

- ・蚊の鳴くような声ではじまり心配しましたが、力強いスピーチに感動しました。これからも「家族」を大切に♡(みどり)
- ・お母さんの出産のときの様子、とてもよくわかりました。(山本)
- ・本当の家族が出来て良かったですね。(栗城)
- ・いいお名前ですね。とても大変な生活を経験しましたね。他の高校生よりずっと大人です。いい話を聞かせてもらいました。ありがとうございます。すてきな家族になりましたね。
- ・とても良い話でした。これからも家族を大切にしてください。(中村)
- ・言葉も分からない場所にきて、何も分からない世界で日本語を頑張るために、家族をお手伝いし、新しいきずなをつくったのが素晴らしいと思いました。(木村)
- ・家族として心の絆が深まっていく様子は感動的です。よいお姉さんですね。(すとう)
- ・家族というのはあたり前に存在するのではなく、「家族になる」という意味について思わず考えてしまいました。家に帰ったら母に感謝します。(すすき)
- ・日本で「明るい将来」が見つかるといいですね。かれんさんが頑張らなくてもよいところや、頼みを断ってもよい相手を持ってください。
- ・とてもステキなスピーチでした。私もまったく同感です。
- ・あらためて家族とは？を考えさせられました。血とか色々ありますがお互いの事を思いやれる事が大事ですね(木下)
- ・はなしをきいてかんだうしました！とってもよかった！これからがんばれ！(ナタリア)
- ・大変な出産を助けて、本当のビッグファミリーができましたね。おめでとう(たかはし)
- ・義母の出産に立ち会うことで絆が生まれ、本当の家族になれたのですね。感動しました。特に自分を産んでくれた実母に感謝できたことはとても良かったです。(加藤)
- ・1人ぼっちに感じてしまう時も立派に乗り越えて、今座間総合で一生懸命勉強し、友達と楽しく過ごすあなたを誇りに思います。すてきな家族を見せていただき感動しました。両親と兄弟を大切に、幸せに過ごしてください。(柴田)
- ・家族の絆 実体験した貴女に感動しました。(下山)
- ・かわばたちゃん… とてもたいへんでしたね。。
- ・すてきな、素晴らしい経験をされましたね。素直で優しい心が花蓮さんのスピーチから伝わってきました。これからも、ご自分と家族を大切にしてくださいね。
- ・家族の絆を血が繋がっていても強く感じる事ができ、そう思えたこと、すばらしいと思います。かれんさんもきっとステキな家族をきっと築かれることと思います。(木村)

(他メッセージ多数)

発表者12

バユ アンディ セティアワン



●出身・ルーツ

インドネシア

●日本に来たのはいつ？

2013年7月

●日本語を勉強している期間は？

約2年

●発表者コメント

日本に来て、新しいことを経験したいと思いました。もっと日本語を学び、自分の考えをスピーチにしていきたいです。

●推薦者コメント 【公益社団法人 日本・インドネシア経済協力事業協会 廣田恵美 様】

仲間を大切にする実習生内の良きリーダーであり、頼りになる存在です。自然とまわりに人が集まってくる、そんな人柄です。日頃、職場内外でのコミュニケーションの積み重ねが、日本語上達につながっています。仕事に対し向上心が高く、いつも嬉しそうに話してくれます。彼が考え発するメッセージにご注目ください。

スピーチタイトル 「意志あるところに道あり」

皆さん、こんにちは。バユと申します。インドネシアから参りました。技能実習生として、自動車部品工業という会社の海老名工場で3年間実習する予定です。

本日、私は大和市の「第10回にほんごではなそう！日本語スピーチ大会」に参加できました。まだ、日本語を上手に話せませんが、今日は出来る限り努力します。最高の成績にはならないと思いますが、もし審査員の方達が一番をくださるのであれば私は拒否しません。よろしくお願いいたします。

私はもう二年間、日本にいます。でも、日本語はあまり進歩していません。進歩していな

い原因は二つあると思います。一つは私の頭が悪いことであり、もう一つは熱心に勉強していないからでしょう。

さて、始めに私のプライベートについて話します。時が経つのはなんて早いことでしょう。4年前、専門学校を卒業しました。その後、大学のスポーツ学部に入りましたが、3ヵ月くらいですぐにやめてしまいました。

「なぜ、すぐにやめたのか？」それは、私の親が期待していることと違っていただけです。親は、大学を卒業して小学校の先生になって欲しかったようですが、私は先生にはなりたくなかったので辞めました。それは、勇

きがあるというか、むぼうというか、おや かんがえに
こたえられなくて、悔しくおもいましたが、しっぱい
してもいつか成功の道が開けるとおもいました。

だいがく や わたし げつ しつぎょうしゃ
大学を辞めて私は、4 ヶ月くらい失業者にな
りました。人はしつぎょう いては生きてい
ませんので、インドネシアの ちゅうごくけい かいしゃ
中国系の会社をみつけるとすぐに はたら きました。2 ヶ月くらい
はたら いて、そのとき ぎのうじっしゅうせい に ほん
へ行く ちょうせん をしようという気になり、仕事を辞
めて、インドネシアで日本語を べんきょう して、つ
いに ほん くに 来ることとなりました。

いま じどうしゃ ぶひんこうぎょう ほぜん しょくしゅ じっしゅう
今、自動車部品工業の保全の職種で実習し
ているところです。最初、保全のことはぜん
ぜんわかりませんでした。ほぜん ぶ きかい ほぜん
保全部は、機械保全 さいしよ ほぜん
作業を行う部門で工場内の機械修理など
をおこな います。しゅうり をする時、ちゅうい すること
が いっぱいあります。トラブルの内容をきち
んと聞いてから、原因を探したり、色々判断し
たりして、はじ しゅうり はじ ことができます。
げんいん さが と き きかい とりあつかいせつめいしよ
原因を探す時も機械の取扱説明書をみ
ないといけません。そして、ぎじゅつてき とくべつ
技術的な特別な げんご ひつよう
言語も必要になります。

しごと な わたし かい
仕事に慣れないころ、私はインドネシアへ帰
りたいと思ったことがありました。そのとき
わたし じょうし かちょう
私の上司の課長がいつもアドバイスをし
てくれました。「むずか ほんじん ほぜん
難しいから日本人も保全の

さぎょう をやったら、すぐには慣れないよ。もし
ほぜん のことをちゃんと せがま 学んだらいい経験にな
るよ。」

わたし じょうし
私の上司のアドバイスがあり、そのおかげ
でわたし いま た わたし じょうし
私は今ここに立っています。私の上司や
せんぱい ぜんいんしんせつ ひと せわ
先輩は全員親切な人です。いつもお世話にな
っています。いま しゅうり しっぱい なん
今まで修理で失敗したことが何
かい 回もありました。たとえば、こうぐ つか かた わ
工具の使い方が分からなく、せんぱい き つか
先輩に聞かないでそのまま使いまし
た。でんあつ き かい かんてん
電圧などをはかる器械でしたので、感電し
てしまいました。この失敗からいつもしつもん
質問をするようになり、ほぜん
保全のことをもっともっと べん
きょう 強 ちが したいと思うようになりました。

しっぱい けいけん みらい ちく
失敗して、いろいろな経験をして、未来の目
ひょう き
標を決めたいです。に ほん
日本からインドネシアに
きこく いちど だいがく はい かんが
帰国したらもう一度、大学に入りたいと考
えています。でも、それはスポーツ学部ではな
く、こうがく ぶ
工学部です。もっとに ほん ぎじゅつ べんきょう
日本の技術を勉強し、インドネシアの ほん せい
発展のために こんけん
貢献することを ちか
誓います。インドネシアはますます ほん せい
発展するに違いありません。日本の技術はま
す すす んでいくことでしょうから かい じかん
機会と時間があればまたに ほん べんきょう
日本で勉強したいです。

い じょう わたし お
以上で私のスピーチは終わります。ご清聴
ありがとうございました。

● 来場者・発表者からの応援メッセージ

- 人との人との支え合いはとても大切だと思いました。失敗してもそれを糧に頑張って下さい。これからも日本語の勉強頑張って下さい。(木村)
- インドネシアにも「意思あるところに道あり」という言葉がありますか？ふり返って見たとき、自分の歩いてきた道がみえたらいいですね。
- MBACK RIKA MENUNGGU MU PULANG NUNGGU DIAJAK RABI. PAPA BANGGA SAMA KAMU RAMPOOOKKK!!! (パパ フェブリ)
- 意思あるところに道あり いいことばですね。(A.H)
- 仕事を覚えるために前向きに取り組むバユさんにパワーを感じました。(加藤)
- 職場で良い上司、仲間に恵まれたこと、本当によかったですね。失敗したことは次の成功につながります。インドネシアで日本での経験が活かせるよう、これからもがんばって下さい。(木村)
- 日本での研修でいろいろなことを学んで下さい。そして、素晴らしい仕事をしてくれることを願っています。発音がときどき聞き取りにくいところがありました。気をつけて。
- 色々ないい経験をしていますね。インドネシアではあなたのような若者がこれからの国を支えていくことでしょう。
- MAS BAYU... TETAP BERJUANG (^_^) (リファル)
- 仕事にかける熱い想い、素敵です。「意志あるところに道あり」残り1年の日本での実習を大切に、未来を切りひらいて下さいね。(廣田)
- 日本で学んだ事をインドネシアで活かして下さい！



はっぴょうしゃ
発表者 13

グエン ティ ル ハン



しゅっしん
● 出身・ルーツ

ベトナム

にほん き
● 日本に来たのはいつ？

2015 年 4 月

にほんご べんきょう きかん
● 日本語を勉強している期間は？

8 か月

はっぴょうしゃ
● 発表者コメント

にほんご れんしゅう し ぶん ちょうせん
日本語を練習したくて、自分にとって挑戦する機会にしたいからです。

すいせんしゃ
● 推薦者コメント 【YMCA 健康福祉専門学校日本語学科 ながはたけいこ せんせい 先生】

にほんご がっか はい げつ
日本語学科に入ってまだ2か月のハンさんですが、とても熱心に日本語の勉強をしています。そんなハンさんの挑戦を応援したいと思っています。

スピーチタイトル 「か こ げんざい みらい
過去、現在、未来」

みなさん、こんにちは。わたしは、ハンと申します。ベトナムから参りました。

YMCA 健康福祉専門学校日本語学科の留学生です。どうぞよろしくお願いします。

みなさん、激しい後悔と深い悲しみに襲われて涙が止まらなくなったことがありますか。

わたしはあります。1 年ぐらい前に、落ちこんで絶望した時期がありました。1 日中、あるできごとについて悔やんでばかりいました。

私の国では「成功への一番の近道は、大学に入ること」だといわれています。私も、有名な大学に入れるように、一生懸命勉強しました。自信があったので合格するはずだと思っていました。でも、人生は思うようにはいきません。あと、0.5 点足りなくて、合格で

きませんでした。その時、私にとって人生は全部なくなって、将来は真っ暗でした。人生の行き先が見えませんでした。夢も希望も全部なくなって、「どうしてもっと頑張りませんでしたか？ どうして・・・どうして・・・」そのことが、いつも頭の中にありました。どうすることもできませんでした。

でも、ある日、それは簡単な問題だと気が付きました。私はまだ若いので、挑戦できることはたくさんあるはずです。起きてしまったことは、変えられません。それに、一度の失敗で人生が決まってしまうことはありません。「失敗」という過去は、新しい目的ができるのを邪魔します。ベトナムには、「この門が閉まると、ほかの門が開く」という言葉があります。そのとおりです。まだ、人生は終わっていません。

そのことに気が付いてから、寂しくな
て、どうすればいいかと考えるようになりま
した。そして、日本へ留学することにしまし
た。日本へ行くのは長年の夢でしたから。そ
のために、私は、国でちゃんと日本語を習い
ました。そして、日本へ来ました。

最初のころは、苦しいことが、かなりありま
した。言葉は、一番大きな問題でした。ベト
ナムで勉強しましたが、それではまだ足りな
くて、すごく大変でした。それから、来たば
かりのとき、まだ天気になれないので病気に
なりました。さらに大変だったことは、法律が
違うので、18歳の私は、保証人がいなか
れば一人で何もできないということでした。

そんな時、両親に連絡したかったのですが、
心配させたくない所以我慢しました。あきら
めたいと思ったこともあります。でも、いつ

も、留学を決心した時の気持ちを思い出して、
自分で自分に「心配しないで、がんばれ」と言
います。

私は、今まだ若いですが、大人になればなる
ほど、いろいろなことがたくさんわかってき
ました。今まで、現在を無視して、いつも過去
と未来のことばかり考えていました。でも、
現在を大切にできなかったことは大きな間違い
でした。「過去」は、もう終わったこと、「未来」
というのは誰にも予想できません。「現在」だ
けが、今、私の手の中にあります。ですから、
これからは、「過去」を忘れて、「未来」につ
いて心配しないで、「現在」に希望をもって生
きていこうと思っています。

これで私のスピーチを終わります。
最後まで聞いてくださってありがとうございました。

●来場者・発表者からの応援メッセージ

- 一度の失敗を逆にチャンスに変えたグエンハンさんを尊敬します。過去をわすれ、未来を心
配せず、今を大事にするというのはとても良い言葉でした。今日ここにきてよかったです。(加
藤)
- 私も自分のした行動に長い間後悔したことがあります。ふり返らないように、次に生かせる
ように頑張っています。自分で自分を励ますことはとても大事だと思います。(木村)
- 現在に希望もった。これからもがんばって下さい。きっとまた道が開かれます。(木村)
- グエンちゃん (^_^)/… NICE SPEECH…
- 今日はとても上手に発表できたと思います。悲しい、くやしい、がんばろうという気持ちが
よく伝わってきました！！(竹山)
- スピーチよくわかりました。これから、今を大切にして、毎日をすごしましょう！がんばろ
う！(ながたけ)
- 日本語の発音もきれいで、よいスピーチでした。「この門が閉まると他の門が開く」よい言葉
ですね。(すとう)

(他メッセージ多数)

発表者14
陳 思宇



● 出身・ルーツ
中国

● 日本に来たのはいつ？
2015年4月

● 日本語を勉強している期間は？
8か月

● 発表者コメント

すごく楽しみです。

● 推薦者コメント 【日本語教室らんどせる 中島 博 先生】

いろいろなことに関わろうとする意欲が旺盛です。スピーチ大会への参加も積極的にでしたので推薦しました。

スピーチタイトル 「走るにはまず歩くことから」～わたしの夢～

みなさん、こんにちは。今日、私のスピーチのテーマは「走るにはまず歩くことから」ということです。日本では「千里の道も一歩より」ということわざがありますが、それと同じ意味です。

現在、私たちは忙しい生活に追われ、毎日慌ただしく学校に行き、会社に行き、一秒も休まずに働いています。走る前の大切なプロセスである歩くということを完全に失ってしまいました。

私自身もそのひとりです。

これは母国、中国でのことです。大学一年の時、ある先生から「君の夢は何ですか」と尋ねられたことがあります。「私の夢ですか、そうですね、私は日本語のガイドになりたい

です」と答えると、先生は驚いた顔をして「そうか、すごいね。じゃ頑張って！」と励ましてくれました。

二年生の時、その同じ先生が「ガイドとしての知識をどれくらい勉強してるの？」とまた質問されました。それで私は「ガイドの知識？今、私は日本語学科の学生で日本語の勉強だけで、ガイドについての勉強はまだ始めていません」と答えました。すると先生は「あなたの夢はガイドになることなのに、ガイドになるにはまだ何の勉強もしていないの？走るにはまず歩くことから。君はいつになったら始めの第一歩を踏み出すの？」と先生に促されました。

その時から「走るにはまず歩くことから」という言葉を今でもはっきり覚えています。

そして、それから、授業以外の時間、ひたすら勉強してガイドのための養成コースも受けました。二年生の終わりに、私は中国でガイドができる資格を取ることもできました。これから、日本でガイドができる資格を取りたいと思っています。

そのために、「走るためにはまず歩くことから」として現在、休日に日本のいろいろな観光地へ行っています。今まで、福岡県、静岡県、横浜、新宿などへ行きました。福岡県なら紹介したいところは八女市です。八女市ではお茶がとても有名です。静岡県なら紹介したいところは太石寺です。太石寺では素晴らしい建物がいっぱいあります。そして富士山も間近に見ることができます。私はまだまだ日本語

を使うことが未熟ですが、アルバイトの合間をぬって勉強しています。今、私の日本語のガイドになるという夢は少しずつ実現に近づいてきました。

皆さんも成長過程の中でさまざまな夢がありますね。お金持ちになるとか、社会に貢献するとか、その遠くにある夢は屋根に当たります。ビルを建てる場合、じかに屋根を取り付けることはできません。基礎がなければ、ビルになりません。ですから、速く走る前にゆっくり一歩ずつ歩きましょう。

私のスピーチは以上です。ご清聴どうもありがとうございました。

●来場者・発表者からの応援メッセージ

- ・辛苦楽～♪ 夢に向かって一歩ずつ(いづみ)
- ・これからも 夢に向かっていろいろな事にチャレンジして下さい。(長谷川)
- ・努力をおしまず、日本(語)のガイドになるために頑張っているのが伝わりました。私も、まず歩くための一歩をふみ出せるように頑張りたいと思います。(木村)
- ・「走るにはまず歩くことから」を聞いてなるほどと納得しました。ガイドの夢のために日本中を見てまわる陳さんはきっと良いガイドになれると思います。(加藤)
- ・中国と日本のガイドになれる日も近いでしょう。応援しています。ガンバって下さい。(すとう)
- ・陳さんへ 加油！(いづみ)
- ・とても良い言葉をいただきました。「走るにはまず 歩くことから」(ホリ)
- ・いい言葉ですね。励まされるお話しありがとうございました！患宇さん いいお名前ですね。
- ・日本でガイドになれるよう、より日本語を磨いていろいろな地方をまわって夢に向かって努力してください。(中島)
- ・いつも意欲的で前向きなあなたに勇気をもらいます これからもがんばってね！(下山)
- ・辛苦楽～ 加油！(ほり)
(他メッセージ多数)

発表者15

アショー アハメド



● 出身・ルーツ

サウジアラビア

● 日本に来たのはいつ？

2011年5月

● 日本語を勉強している期間は？

2年間

● 発表者コメント

サウジアラビアから参りましたアショー アハメドと申します。日本に来てから、もう4年間が経っています。スピーチが大好きで、インターネットを通してこの大会を見つけましたので、ひじょうに参加をしたくなりました。

● 推薦者コメント 【友人 アブドラマーン ダウィーラさん】

アショーさんは2011年5月一緒に日本にきました。日本語学校の時代から今まで、ずっと仲良い友達です。日本語学校のと看、日本で初めてスピーチコンテストをしたのは、日本語学校の大会でした。アショーさんと私も参加し、アショーさんの方が良かったし、優勝することができました。残念ながら、私は優勝できなかったのですが、アショーさんが優勝したことで私も嬉しかった。アショーさんはいつも積極的で、スピーチコンテストをするのが趣味みたいなので、私の方も応援します。

スピーチタイトル 「私の目で見える世界」

皆さんは、今までに色盲や色弱ということばを耳にしたことがあるでしょうか？色盲や色弱についての知識の少ない人は「色盲の人ってどんな人なのか、白黒しか見えないのか」という疑問を頭に浮かべるかもしれません。

色盲とは色覚障害、または色覚異常と呼ばれ、平たく言うと見えている色が人と違ったように見えることです。世界的には女性より男性に多い病気で、私もそのうちの1人です。ですが、姿形はこのようにみなさん

と全く同じです。色盲は人によって程度が大きく異なり、私の場合は、青と紫の区別が難しかったり、緑色が赤色や茶色に見えてしまします。

私が「自分の目は皆とは違うんだ」・・・そう気づいたのは小学校のころでした。今まで思っていた色が、実際は全く別の色だったと知ったショックは、まだ小さかった私にとって大きなものでした。

しょうがっこうのころ、美術の授業で海の風景を書いたときのことです。私は絵を書き終わり、友達同士で見せ合いました。しかし、友達に見せたとき、すぐに笑われてしまいました。ともだちはお腹を抱えて、目に涙を浮かべながら「どうして空の色を紫に塗ったの？なぜ人の肌は緑色なの？」と言いました。私は色鉛筆を間違えて使っていたのです。友達にそう言われた瞬間、何を言っているのか正直わからず、恥ずかしい思いで胸がいっぱいでした。そして、その時初めて自分が色盲であると気づいたのです。

もう最近では色盲の生活にも慣れましたが、困ること、辛いことも時々起こります。たとえば今年の春、友達と桜を見に行きました。

友達は「見て！綺麗なピンク色だよ！こっこの桜は少し白くて、こっちは濃いピンクだね！」とワクワクした顔で私にそう言いました。しかし、私にはどの桜も灰色にしか見えなかったのです。

「どうして私は色盲なんだろう？」とても悔しくて、「ごめんね、僕にはその色は分からない」というと、友達も悲しそうな顔をしてしまいました。綺麗な花や、綺麗な風景を見るとき、友達に似合う服を選ぶとき。もし私が色盲でなかったら、みんなと同じ色が見えたら、みんなもっと喜び／楽しみを分かち合えるのでは。そんな風に自分に無意味さを感じてしまう時がありました。

「みんな違って、みんな良い」これは日本語学校の先生から教えてもらった言葉です。この

言葉を聞いたときは、特に何も感じませんでしたが、自分が色盲であることに悩んでいた時期に、この言葉を思い出し自分の心の中で何かと何かが強くリンクした感覚を覚えたのです。それは、「私の目は人とは違いますが、そこが私の良いところだ」ということです。

色盲だけじゃなく、みんなどこか人と違ったところを持っているはず。でも、みんな違って、みんないいのですから、私は決して「無意味」なのではありません！私はこの目を持って生まれてきました。そしてこれは私だけのもので、特別なのです。そう思えたとき、出来るだけ色盲であることを積極的に考えようと決めました。

私は皆さんが見ることができない特別な世界を見ています。もちろん、友達が感動した美しいピンク色の桜を、私も同じように感動することはできません。ですが、灰色の桜は温かい日差しの下では美しい銀色に見えるのです。この美しさを体験できるのは私だけの特権です。

色盲であることで、バカにされたり、悔しい思いもたくさんしてきましたが、今ではこの目で生まれてきて、良かったなあと誇りに思っています。色盲であることを告白すると、「かわいそう」と言ってくれる人は少なからずいますが、そんな風に思う必要はありません。ただ、理解しようとしてみてください。なぜなら、私たち色盲の人たちは色盲であることを嬉しく思っているからです。ご清聴ありがとうございました。

● 来場者・発表者からの応援メッセージ

- ・日本語が本当に上手ですね。深いスピーチだったと思います。(平嶋)
- ・「色盲」はどうゆうものかをはじめて知りました。正直言うと、ショックでした。でも、そういう世界があることを知ることができて良かったです。そしてアショーさんがそのことをありのままに受け取め、とても前向きにとらえてることは、私たちに勇気を与えてくれました。ありがとう。
- ・「みんなちがってみんないい」んだよね。
- ・色盲についてあまり深く理解していませんでしたが、アショーさんのスピーチでよく知ることができました。多くいる色盲の人たちのためになるすてきなお話がありました。(柴田)
- ・とても日本語がお上手なので、辛かった時、悲しかった時の気持ちが、よく伝わってきました。美しい銀色の桜、新しい世界です。
- ・アハメド様 色盲は直るのですか(A.H)
- ・サウジアラビアの方の日本語、初めて伺いました。自信を持って表情豊かにお話される姿、私も勇気をいただきました。ありがとうございました。(つだ)
- ・明るく前向きな貴方に教えられました。日本語上手です！(下山)
- ・「人と違うことが恥ずかしい」そう感じなくてもよい社会ってあるのでしょうか？色の区別がつかない「障害」は外見ではわからないので、誤解されることもあるでしょう。今、大学の生活で困ることないですか？わからないことや違うこと=(イコール)悪いことじゃないはずです。
- ・色盲の方の体験を聞くのは初めてでした。特別なことをむしろ喜ぶアハメドさんの考え方はとても良いと思いました。話しが聴けてとても良かったです。(加藤)
- ・アショー君…Asslamualai Kum Wrab カッコイイ…
- ・色盲を欠点と思わず特別なこと、人と違うこと、誇りと思う気持ちが素晴らしいです。すがすがしい気持ちになりました。(すとう)
- ・「皆違って、皆良い」の意味を深く実感しました、せっきょく的に色盲のことを考えることにしたのはとても素晴らしいとおもいます。(木村)
- ・色盲の世界、全く知りませんでした。「人は皆違っていい」と思い直せて良かった。色盲であることをポジティブにとらえることができること、すばらしく思いました！笑顔もステキでした。(木村)

こうひょう
講評

15名の発表者の皆様、お疲れ様でした。またご来場の皆様、最後まで熱い声援をありがとうございました。

10回目の今年は、15名という例年にない出場者を迎え、その国籍も10カ国にわたるといふまさに、国際都市大和市を象徴した大会でした。

出場者は、小学生から社会人まで幅広く、日本語学習期間も様々だったのも今年の特徴の1つでした。また、学生が若干多かった印象もありました。

皆様方は、ご存知と思いますが、この「スピーチ大会」は日本語が上手か下手かを競うのではなく発表者の気持ちがどこまで私たちに届いたか、そして話の内容はどうだったかという「表現力と内容の2点」から審査をしました。スピーチを聞いていると発表者の母国の様子が浮かんでくるような内容や、ポロリとさせられる内容、思わず微笑んでしまう内容。さらに頑張れよ！と応援したくなるような内容。いずれも素晴らしい、きっと何回も何回も練習したことと思います。それだけに、今年の審査は、票が分かれ、審査員が話し合った結果、各賞が決定しました。

例年の講評でも取り上げられていますが、原稿を読むのではなく、スピーチの内容を覚えると、会場で聞いている人や審査員にも、より強く思いが伝わるとと思います。

今日発表した15名の皆様、これからもっともっと日本語に磨きをかけて、しっかり日本に根を張り、母国との架け橋になって活躍してください。

11回目の来年は、今年以上に地域で日本語を学ぶ多くの社会人の方や、中学生の参加があれば、より幅広いスピーチが聞けるのではないかと思います。また、日本が大好きな方のスピーチが多かったですが、辛口の内容でも構いません。出場をお待ちしています。

会場の皆様方もより一層の応援をよろしくお願いいたします。



やまとにほんごしえん
大和日本語支援ボランティア
ネットワーク代表
さかい たつお
酒井 達男

受賞者一覧（表彰順）

◎FM やまと賞	アショー アハメド
◎やまと国際フレンドクラブ（IFC）賞	牧野 ジャンノン
	グエン ティ ル ハン
◎大和日本語支援ボランティアネットワーク賞	安里 ルイス
	陳 思宇
◎スポンサー賞	ドトウェット ニー
	黄 泓洋
	ウィルダン アブディ ラーマン
	樊 艶宏
	生田 ナタリア
	グテリウス 沙織
	バユ アンディ セティアワン
◎大和市教育委員会教育長特別賞	アディカリ アスマ
◎大和市長特別賞	ゴメス ヴィッキー
◎オーディエンス賞	川端 花蓮
◎公益財団法人大和市国際化協会理事長賞	川端 花蓮